



# 他人の男を

ひと

# 嵌

は

# めめるのが

# 仕事です。

漫画：あきつみずほ

原作：白雪ぽめこ

〔別れさせ屋〕テラーノベル刊

1





他人ひとの男をとこを

嵌はめるのが

仕事しごとです。

漫画：あきつみずほ

原作：白雪ぽめこ

〔別れさせ屋〕テラーノベル刊

第1話



.....  
ツ!  
!?

エイジ!!



!!

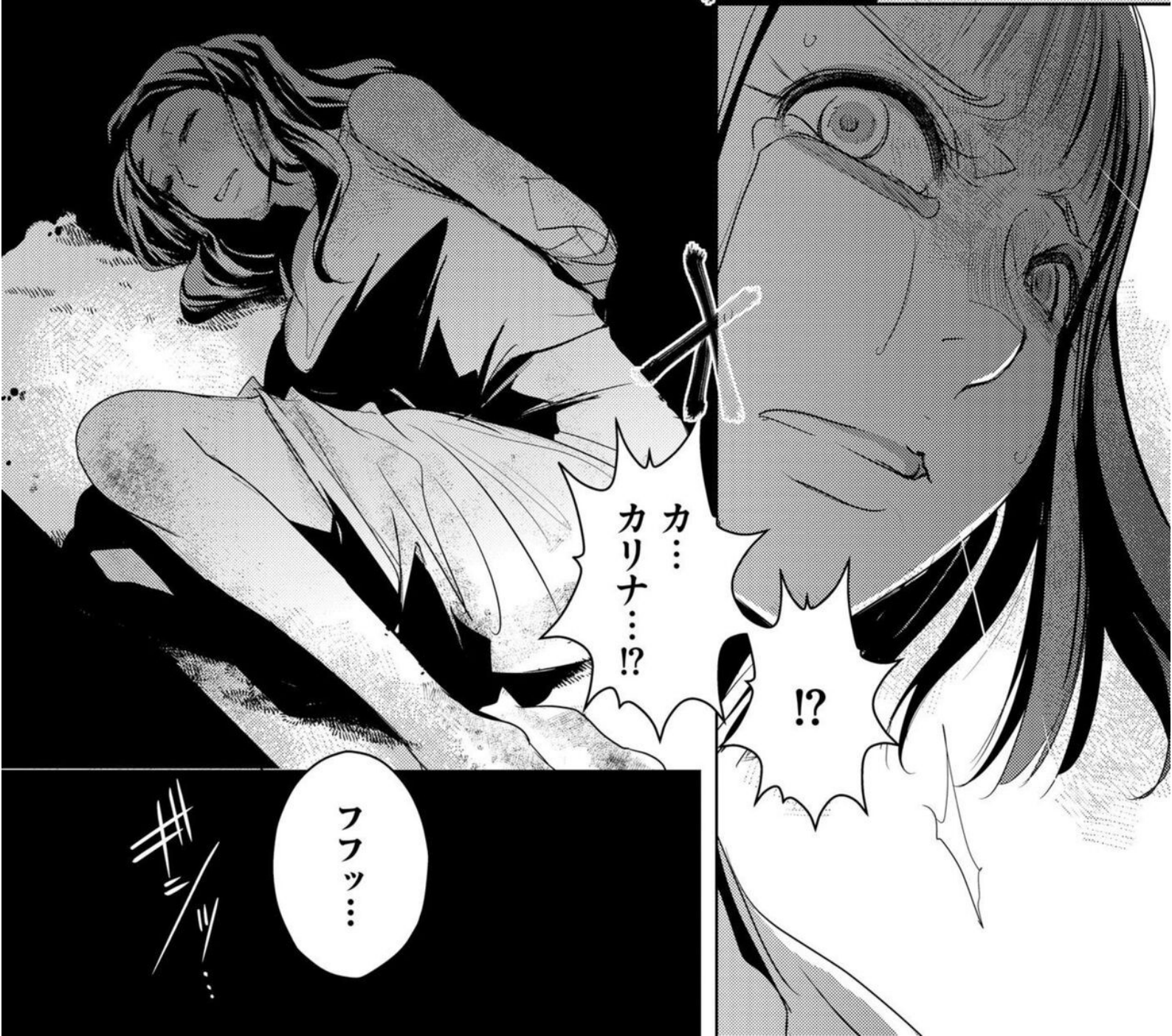
エイジ……!!



どうして…

こんな…

ど…ッ



カ…  
カリナ…!?

!?

フフツ…





ガッ  
ガッ  
ガッ



血ってサ

久しぶりの  
経験だから  
興奮  
しちゃったア

臭<sup>にお</sup>うんだねエ



01194



だって  
僕たちって

相思相愛  
なんだもの――

僕はネ  
キミのためなら  
なんでも  
できるんだよ

1カ月前

さあーて

今日も  
頑張りますか





いらっしやい  
ませー

あつ  
ナツミさん



こんにちはー



もー  
フユト君

さんづけは  
やめてって  
いったじゃん

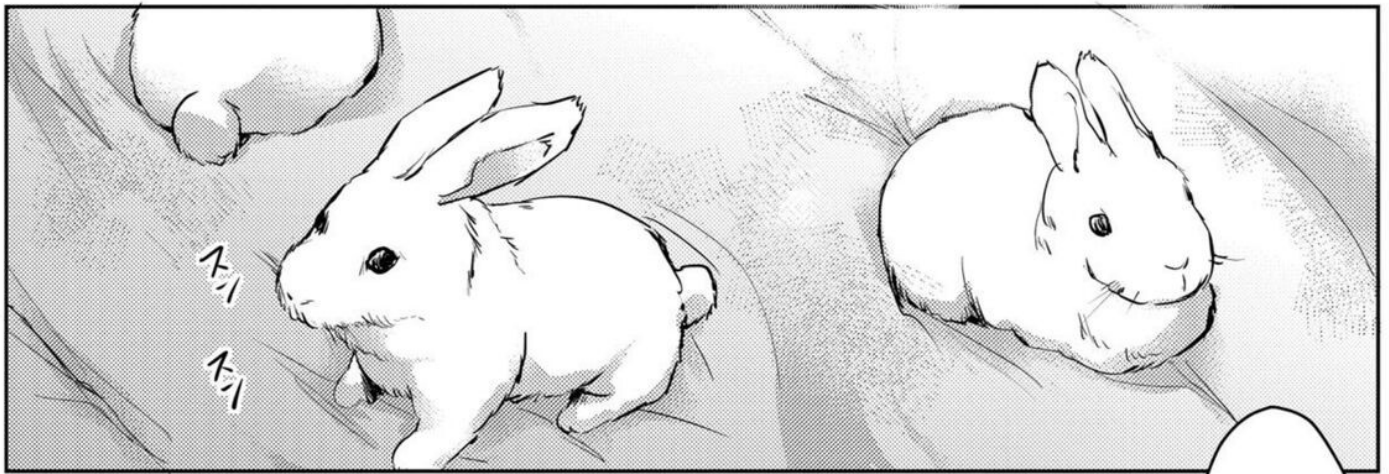
わはは



あー！  
でも…









なるほど

しれっと  
胸に腕を  
押し当てるとは



やっぱり  
男の子だねー

チラ

チラ



どうしてここで  
働こうって  
思ったの？



ふゆたん  
はさー



プレゼントって  
いうか…

すてきなレストランで  
ご飯食べようと  
思ってた…

最近 話題の  
ホテルの  
レストラン？

最上階が  
とても眺め  
いいって噂の

…えっ  
な…なんで  
わかるの…？

あはは  
当たっちゃった

一緒に  
ホテルの部屋も  
予約してたりして？

…え？

なんで  
知ってるの？

こと  
やばっ

ほら…だって  
誕生日にホテルを  
予約するってさ

定番だけど  
特別感ある  
じゃない？

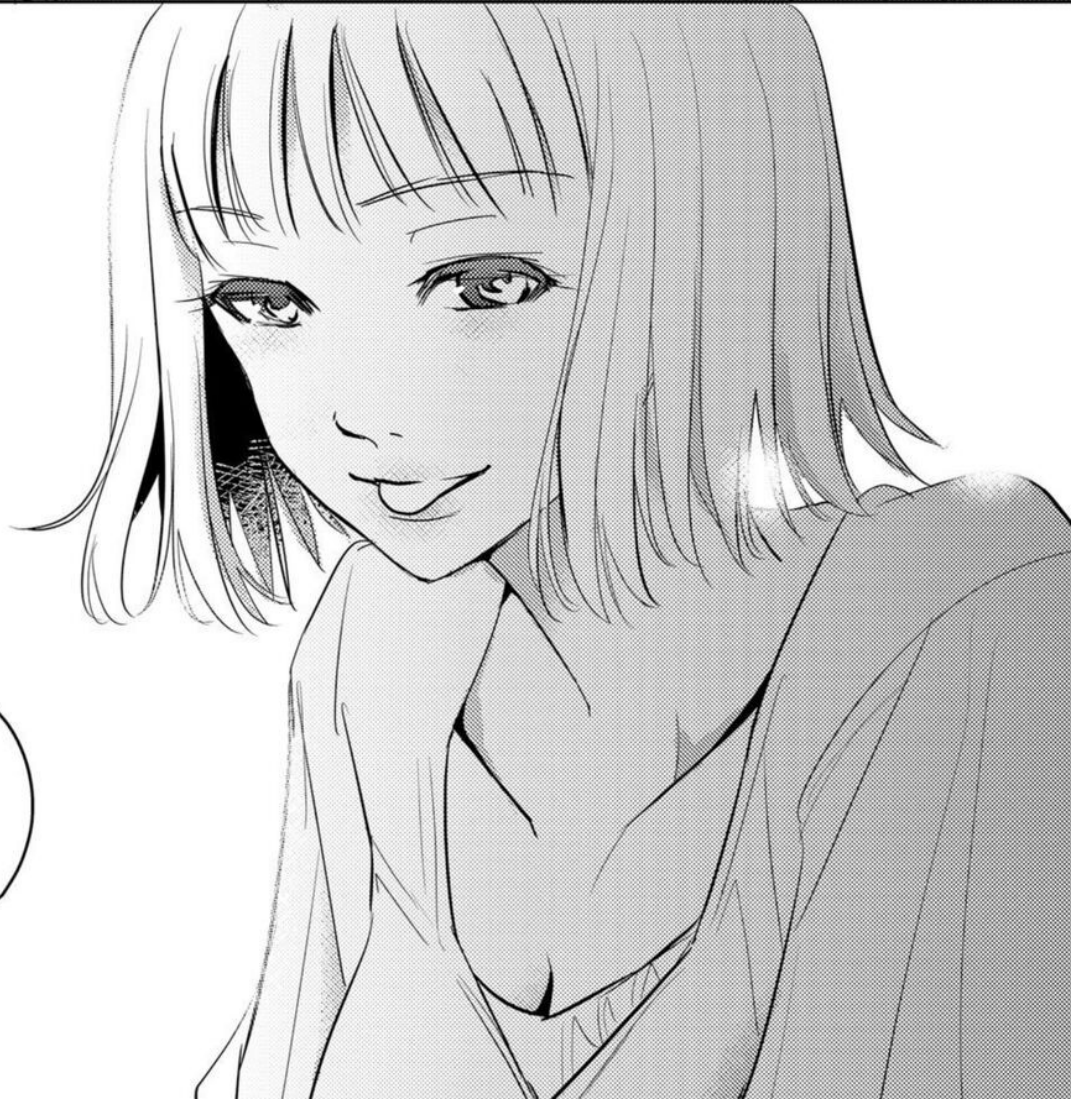
どうなのかな  
って思ってたさ

そっかあ…

あつぶな…  
なんとか  
ごまかせた…

…よね？





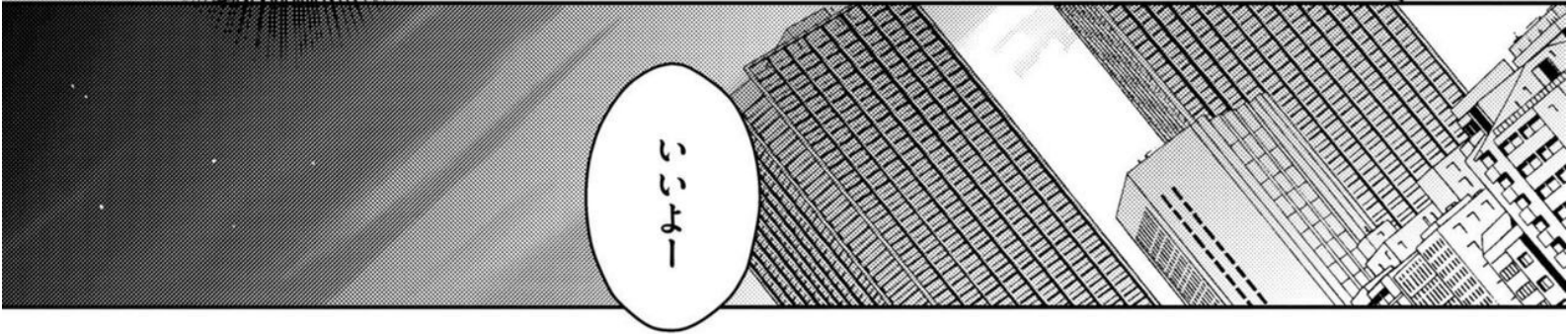


釣れた!

ごちそうさまー  
またくるね

よ...  
よかったら  
LIME交換  
しない?

あの...!  
なっちゃん!



いよいよ




今日  
野村フユトと  
LIMEのIDを  
交換できました



ナツミです






わかりました  
マネージャー

今回の  
「別れさせ屋」も

まかせて  
ください



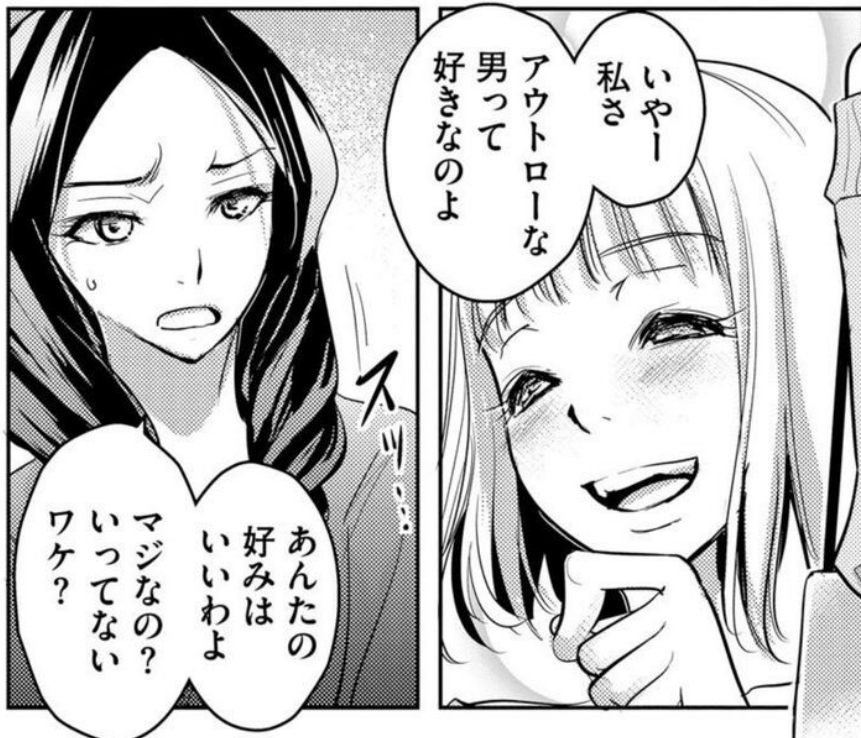
助かるよ

今日は  
ウチにこいよ

ナツミ

ごめん  
用事あるんだ





えっ!?



いうわけ  
ないじゃん?

いったら  
殺されるよ  
ほかの男と  
関係持ってる  
なんてさあ



何それ!?

あんたまさか  
ヤッてるの!?



それは  
まだまだ

やっぱ...  
え...じゃあ...  
あのフユトって  
男とも  
ヤッたわけ?



そりゃあ  
やるでしょ  
彼女持ちの男を  
別れさせる  
基本戦術だよ

でも  
いずれは  
そうするかな？

まじか  
あんなキモいのと  
よくやれる気にな  
るね

そんな  
キモいかなあ？

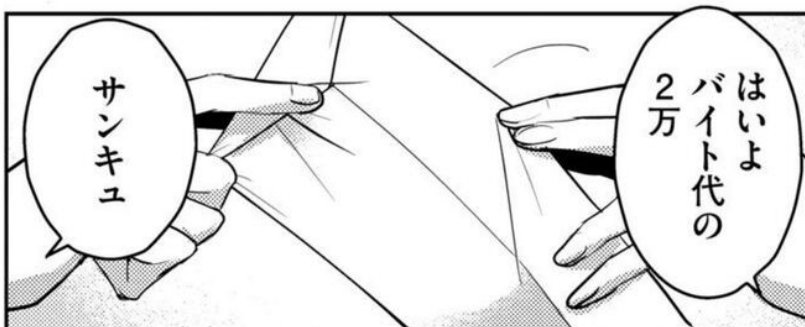
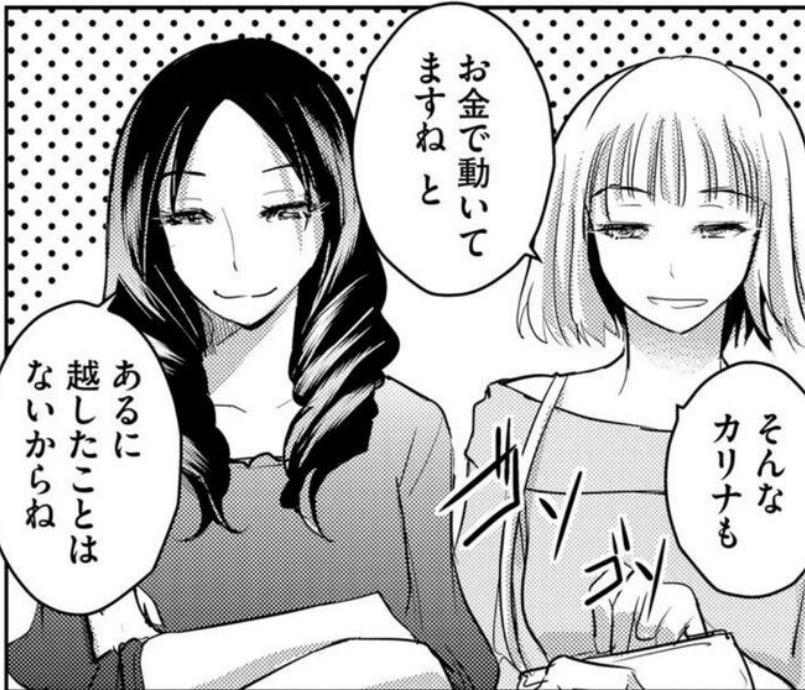
キモいよ

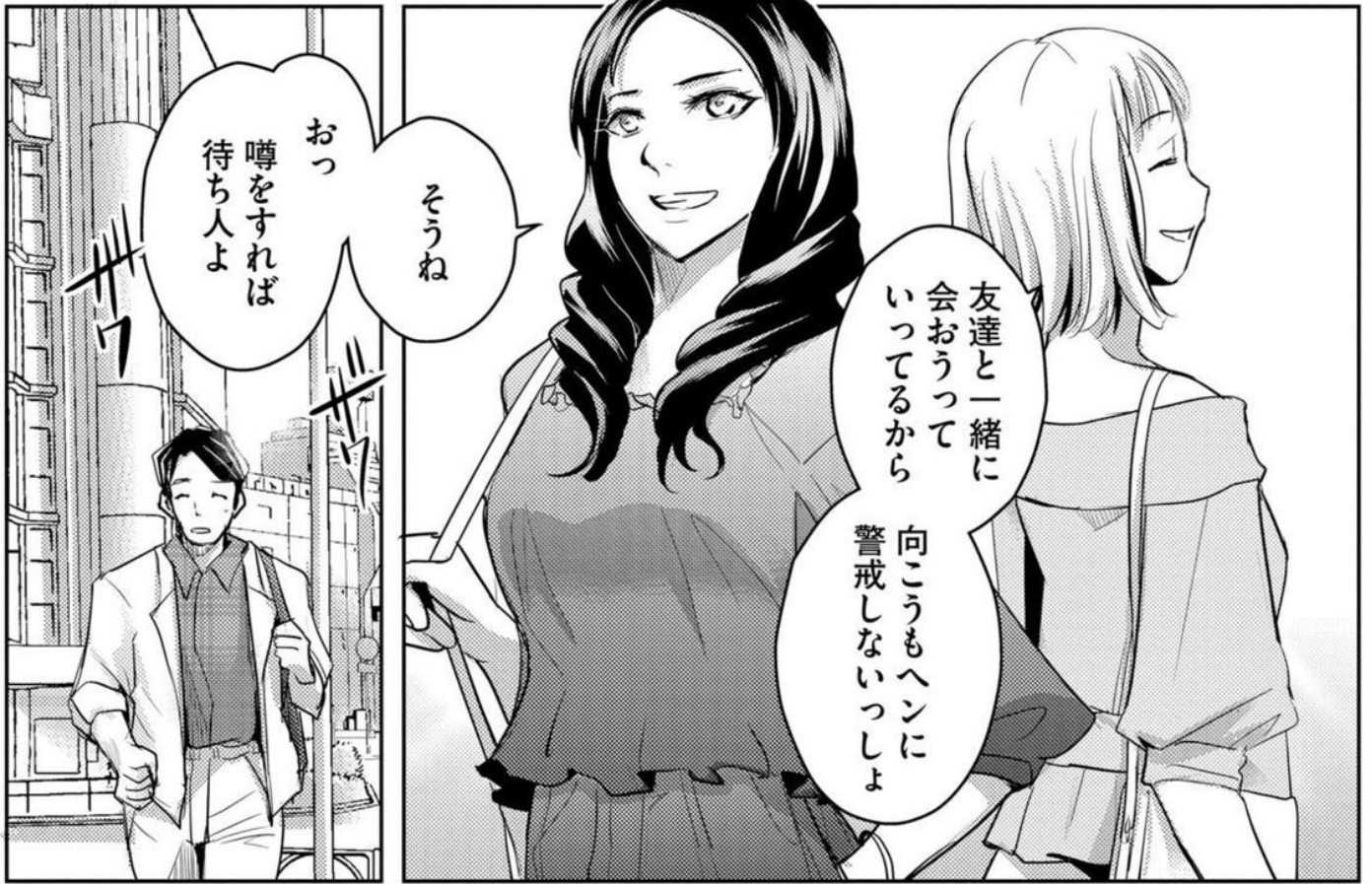
あの男さ  
ウサギ渡す時に  
必ず胸に手をあてて  
くるしねー

そんなの  
日常だって

まじかー

フツーに  
女の敵だわ



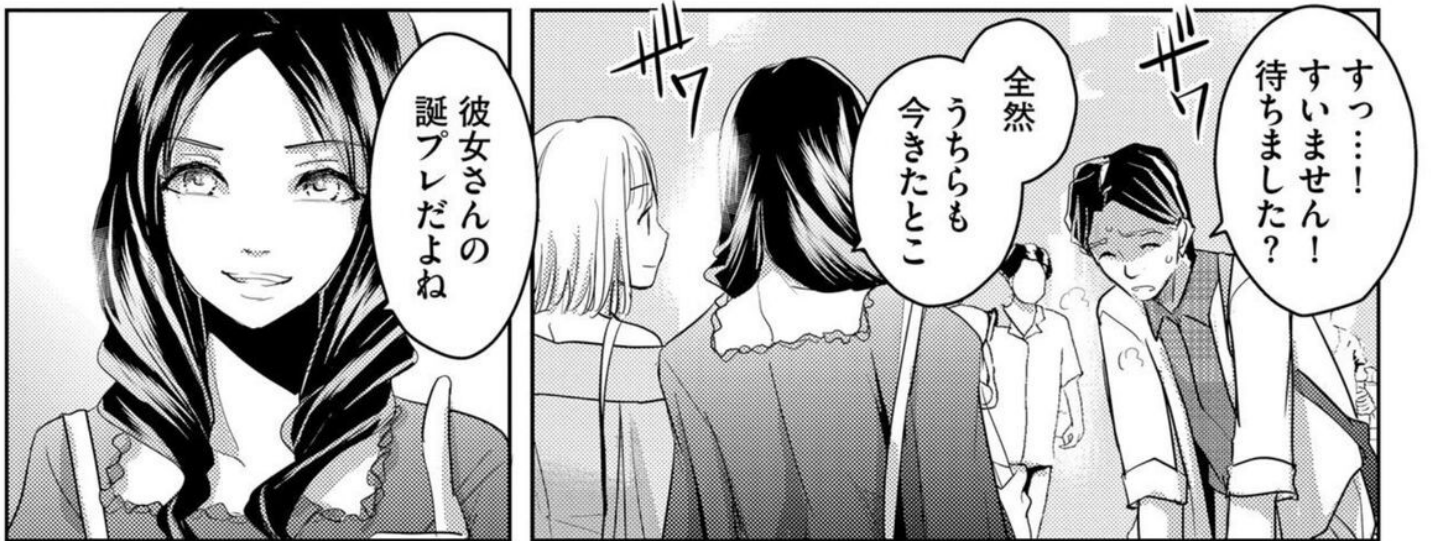


おっ  
噂をすれば  
待ち人よ

そうね

友達と一緒に  
会おうって  
いつてるから

向こうもヘンに  
警戒しないっしょ



彼女さんの  
誕プレだよ

全然  
うちらも  
今きたとこ

すっ...!  
すみません!  
待ちました?



ありがとうございます  
ございます!

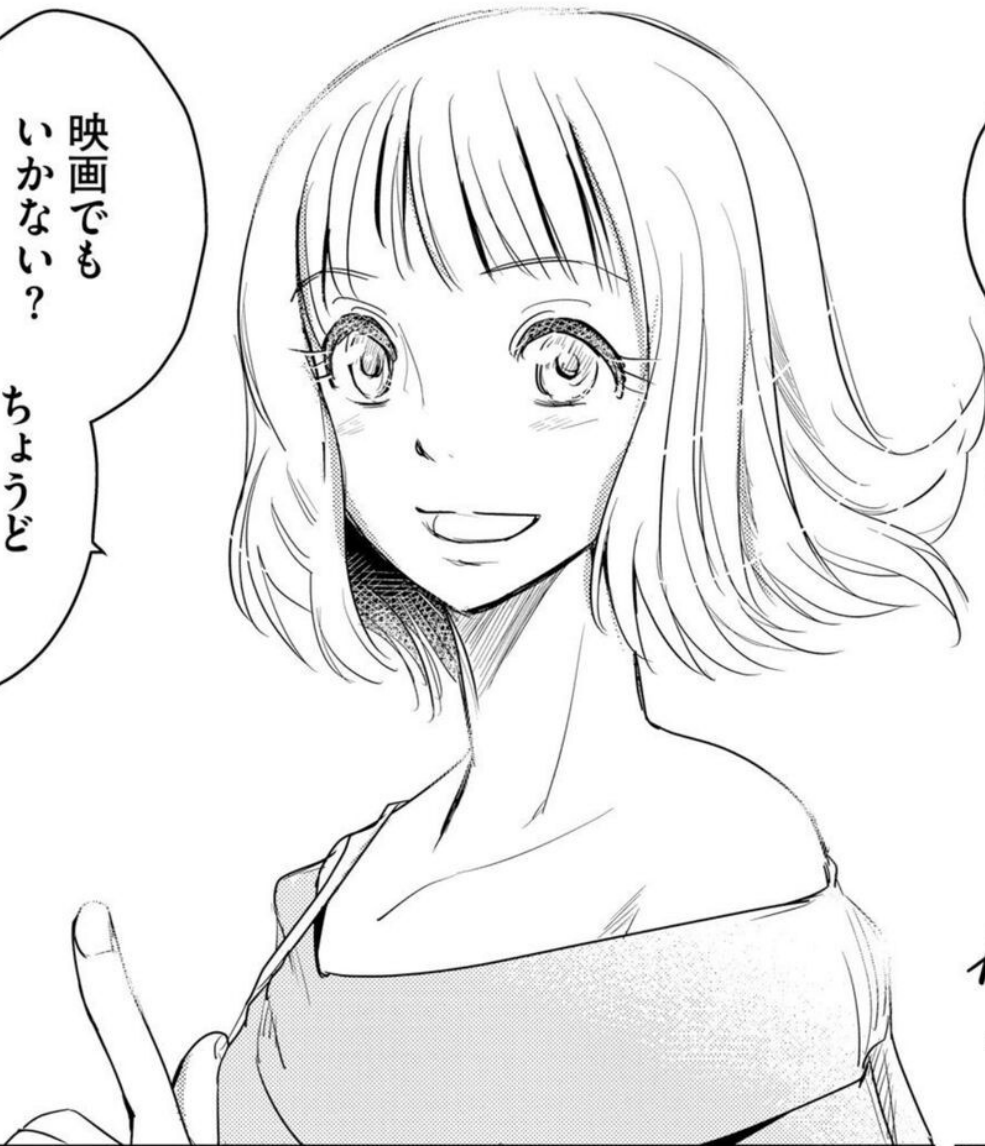
考えて迷うより  
まずは行動だ  
とりあえず  
駅ビルから  
覗いてみようか



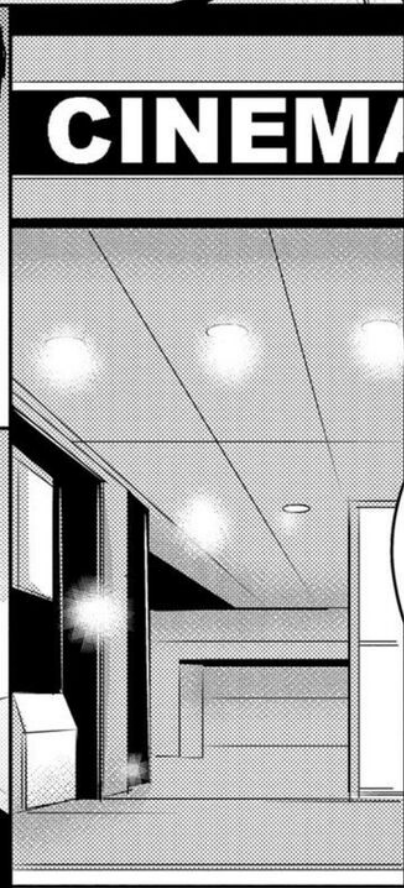
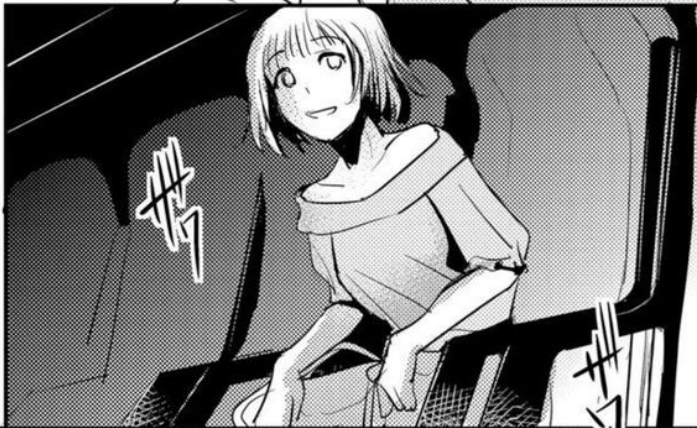
またね～



映画でも  
いかない？  
ちようど  
観たいやつ  
あるんだー

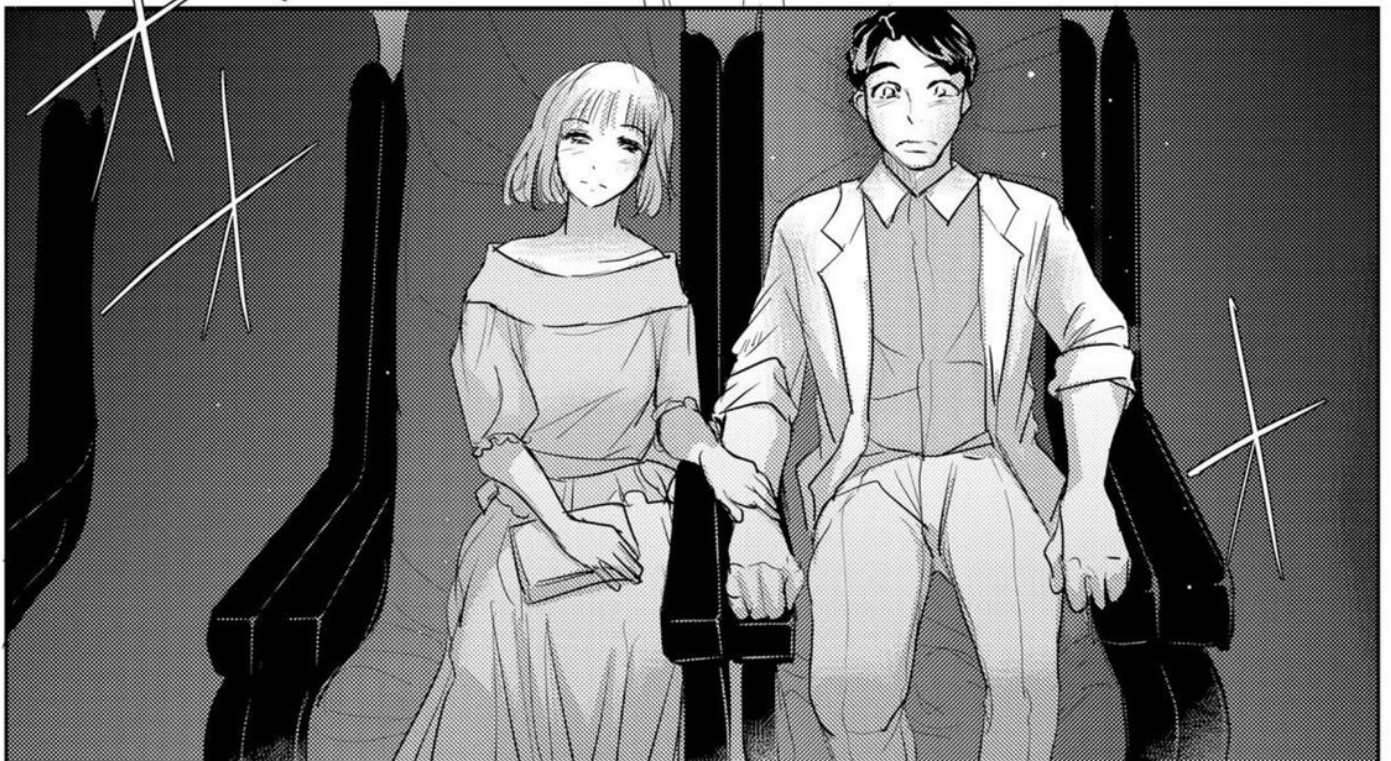
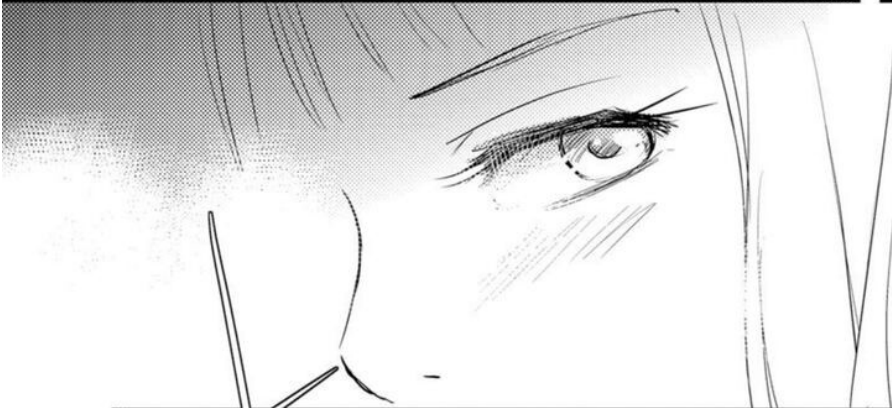


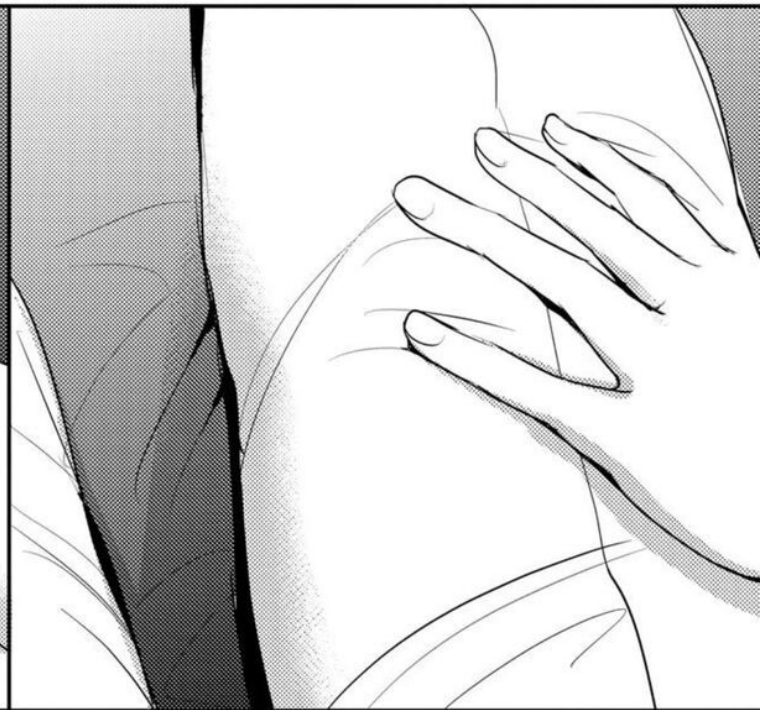
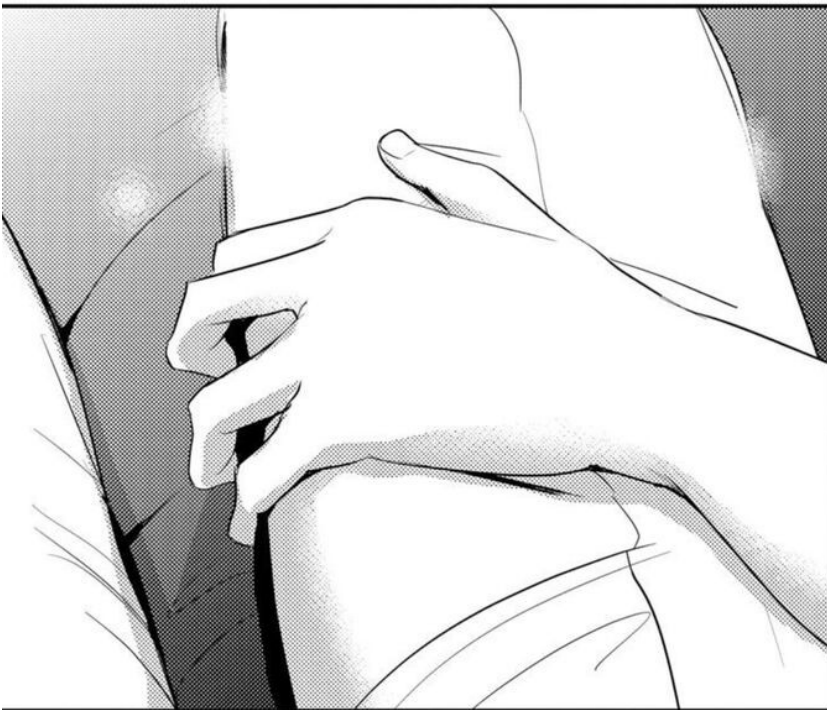
さーて…  
どうしよっか  
これから  
…ふゆたん  
時間…ある？  
僕は全然  
大丈夫！



いっ  
いいよ！  
やった！









映画  
面白かったね



なんでって…  
意地悪だよ  
なっちゃん

あはは



なんで？



全然頭に入って  
こなかったよ  
僕は



ったあつ！  
痛たたた…

ふゆたんには  
彼女が  
いるんだもの



張り切って  
ヒール履いて  
きたからさ  
ほら

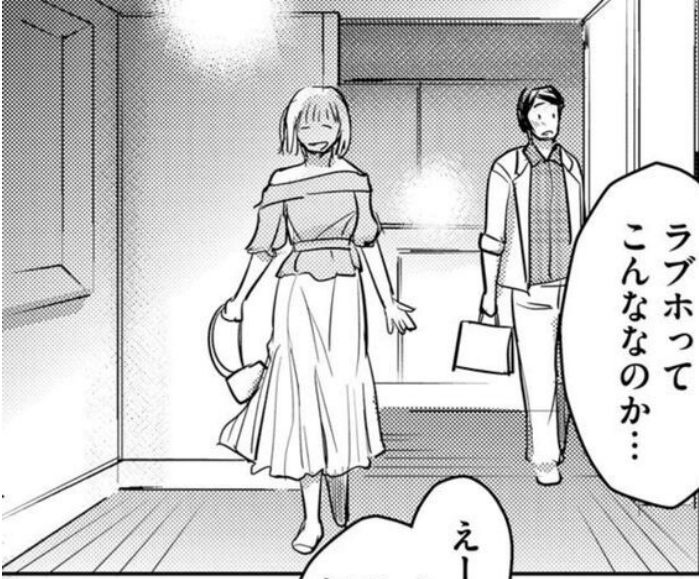
やだな  
休憩できる  
トコいこ？

そうだね…  
近くに喫茶店とか  
あったかな…

えっ  
それって  
どうゆうー



ふゆたん？  
そこは  
違うよ？



ラブホって  
こんななのか…



えー  
ふゆたん  
ラブホテル  
初めてなんだ

ううん

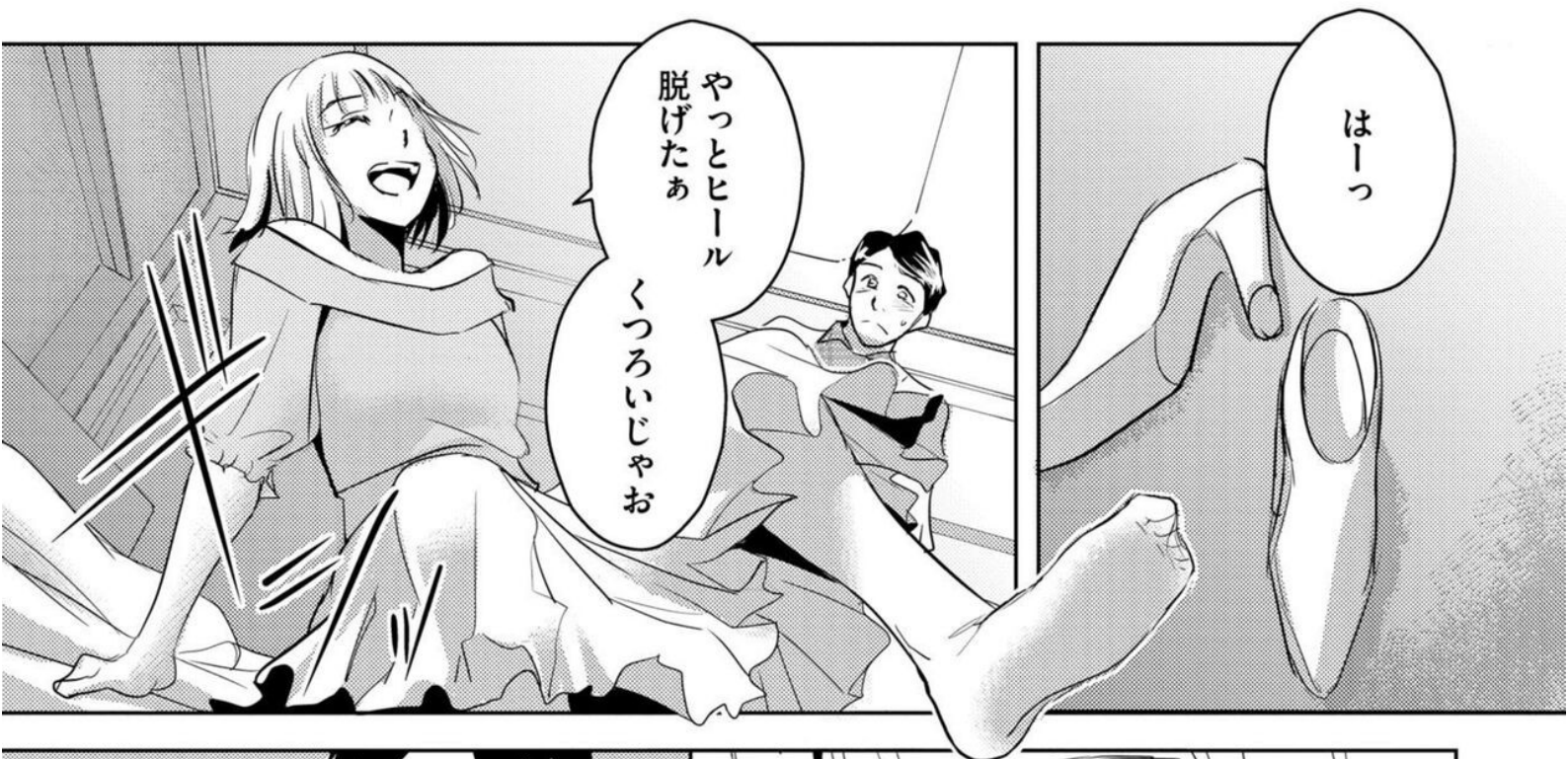


休憩って  
いったら…



あは  
かーわいー





やっとヒール  
脱げたあ

くつろいじゃお

はーっ



ねえ  
ふゆたん

ふゆたん  
もさ...



ストッキング  
脱いじゃおうかな

蒸れて  
気持ち悪い  
なんだよねえ



フユトに  
頼んじや  
おっかな?

ほらほら

早く  
脱がせて

はやく

ガータベルト

初めて?

し：  
失礼します…

え…

これ…  
どうやって  
脱ぐのか…

あつ…



0

うんうん

う…うん  
すごく…

セクシー  
でしょ



え…  
えっと…

なっちゃんとは  
真逆な…タイプ  
かな…



どんな子お？

ふゆたんの  
彼女ってさ



そういう子が

好きなんだあ

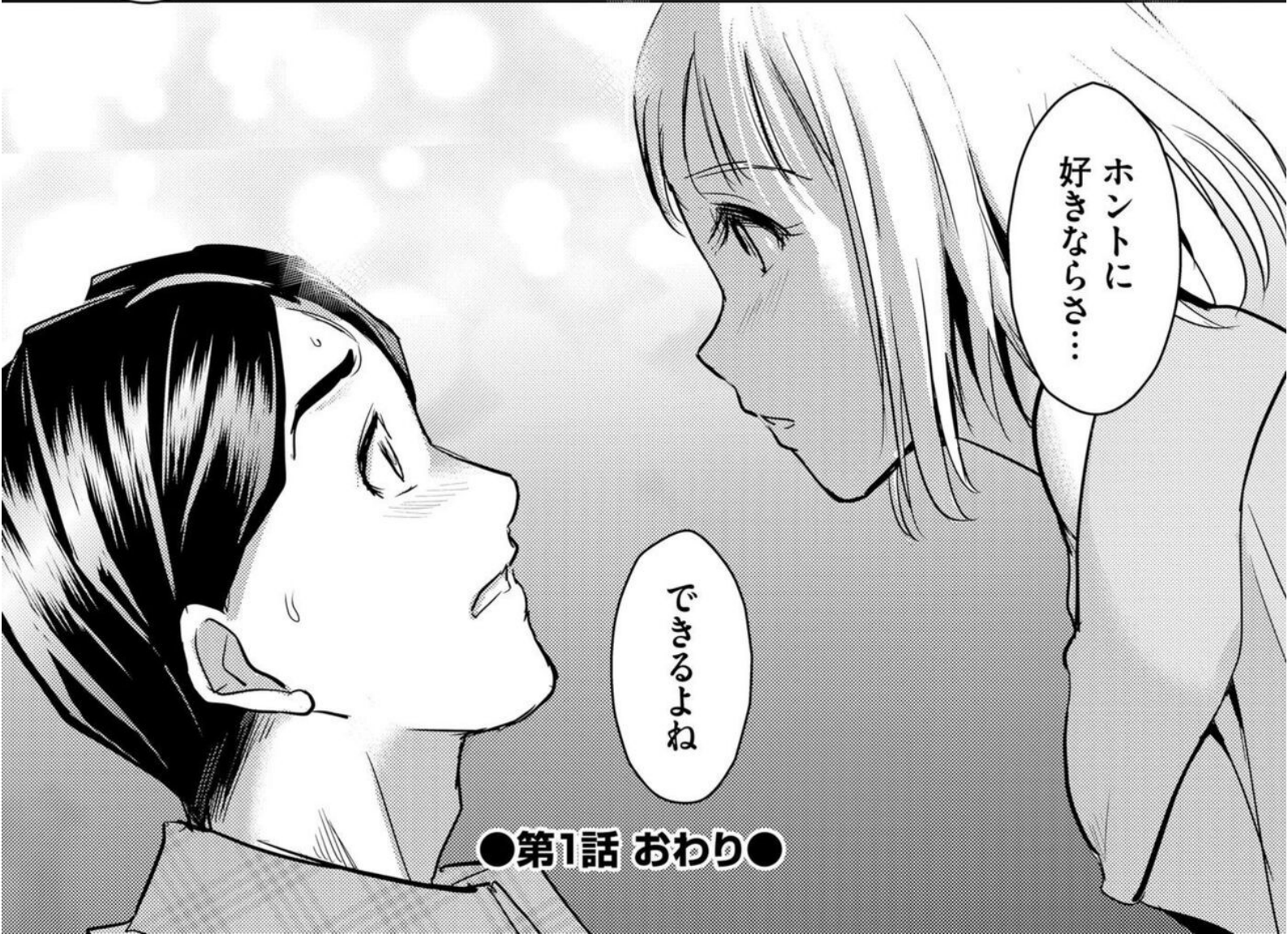


せいそ  
清楚系って  
いうか…

ふうーん

ふゆたんは…





●第1話 おわり●

**発行所 株式会社ぶんか社**

〒102-8405

東京都千代田区一番町29-6

[www.bunkasha.co.jp](http://www.bunkasha.co.jp)

※この漫画（作品）はフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。  
※本書を著作権法で定められた権利者の許諾なく ①個人の私的使用の範囲を越えて複製  
すること ②転載・上映・放送すること ③ネットワークおよびインターネット等で送信  
可能な状態にすること ④頒布・貸与・翻訳・翻案することは法律で禁止されています。



# 他人の男を

ひと

# 嵌

は

# めめるのが

# 仕事です。

2

漫画：あきつみずほ

原作：白雪ぽめこ

〔別れさせ屋〕テラーノベル刊





他人ひとの男をとこを

嵌はめるのが

仕事しごとです。

漫画：あきつみずほ  
原作：白雪ぽめこ  
〔別れさせ屋〕テラーノベル刊

第2話



ホントに好き？

私のコト



なーんて



じゃあ…



…す  
すき…



…僕に彼女が  
いるから？

当たり



しないよ

なんでだと  
思う？



浮気はやなの

ふゆたんの  
ことは  
好きだけど

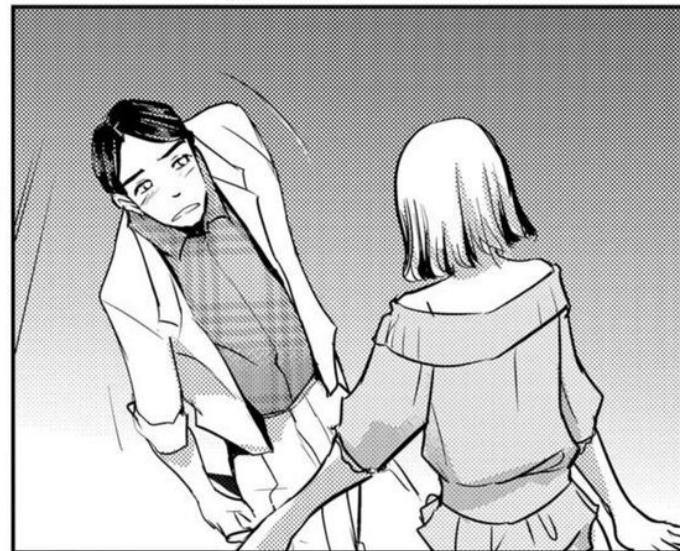
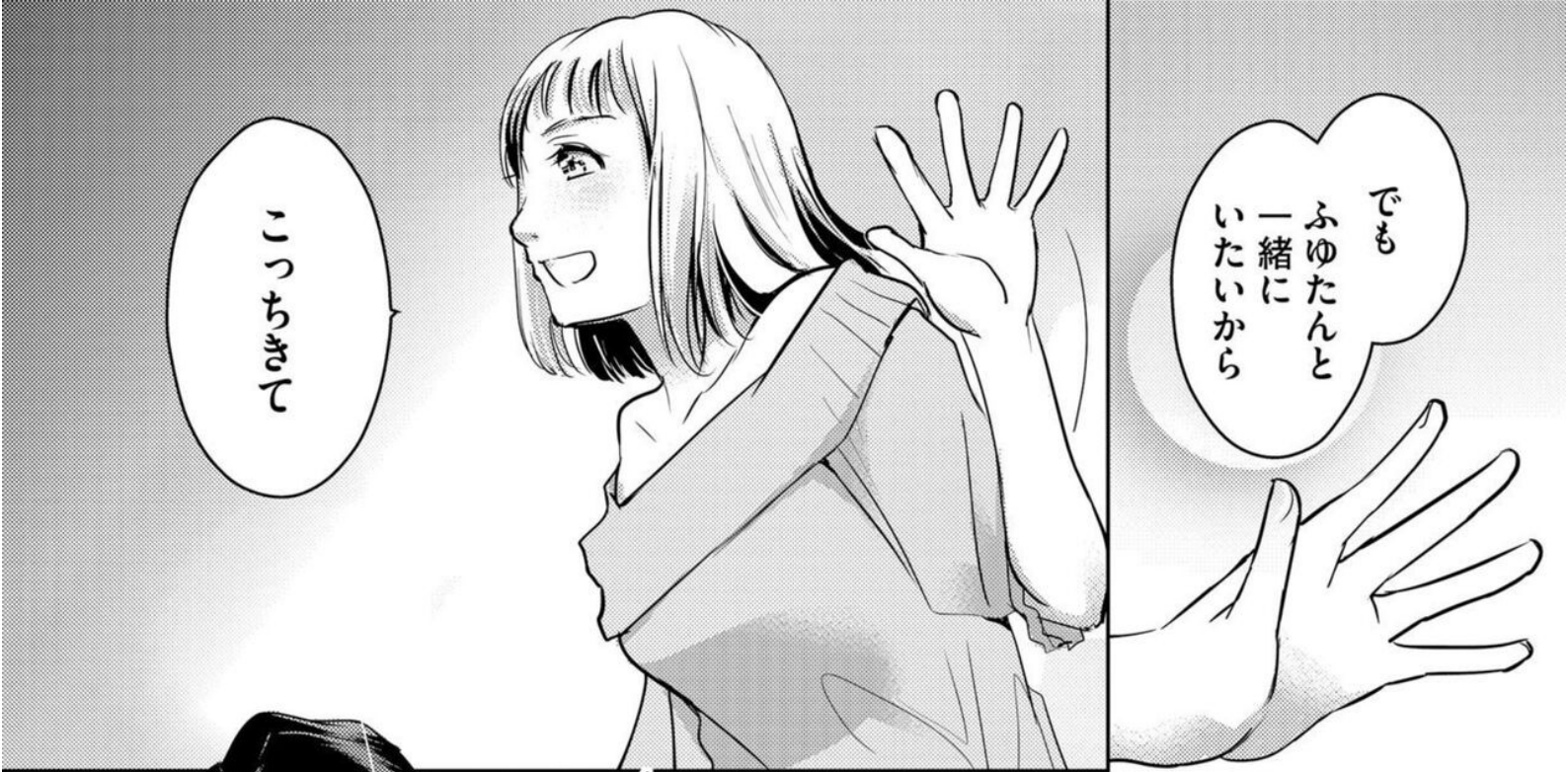
そういうトコは  
ちやんと  
しときたいから



私ね

イヤ

セフレも







「今日ナツミと一緒か？」って

あなたの彼から連絡きたわ

ギャ

ギャ



カリナ？  
どうしたの？

ナツミ？  
まだフウト君と一緒にいる？

これから帰るトコ



何それ

そんな笑ってる場合!?

エイジ君疑ってきてるわよ？



でもさ...

エイジにはフォローしとくよ



バレたら殺されるよ？

フウト君に会うの  
いったんやめたほうが  
いいって！

あと少し  
なんだよ

今月中には  
落とす予定



ただいまー



心配してくれて  
ありがとう

カリナ



あー  
フウト君？  
うさぎカフェの  
店員さん

カリナが  
早めに  
帰っちゃってさ  
その時かな

映画観て  
帰ったよ



俺の舎弟が  
おまえを  
見たってよ  
野郎とふたり  
だったって



ナツミ  
今日どこに  
いった？



へえ…

縛り上げて  
蜂蜜塗<sup>はちみつ</sup>りたくって  
捨ててきた

あったかい  
季節には  
うってつけよ



エイジ  
さっぱりしてるね  
シャワー浴びた？

山いったた

飛ばうとした  
ホストが  
いたからよ



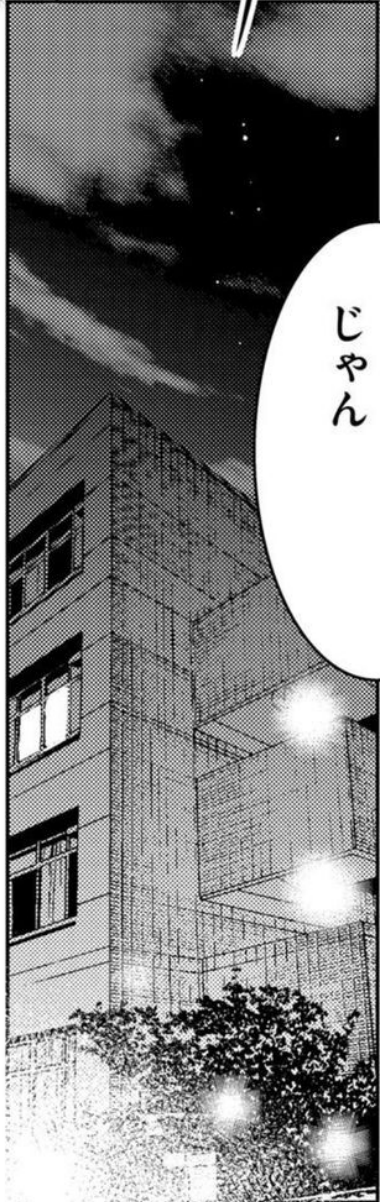
おまえは俺を  
裏切ったり  
しないよな

ナツミ

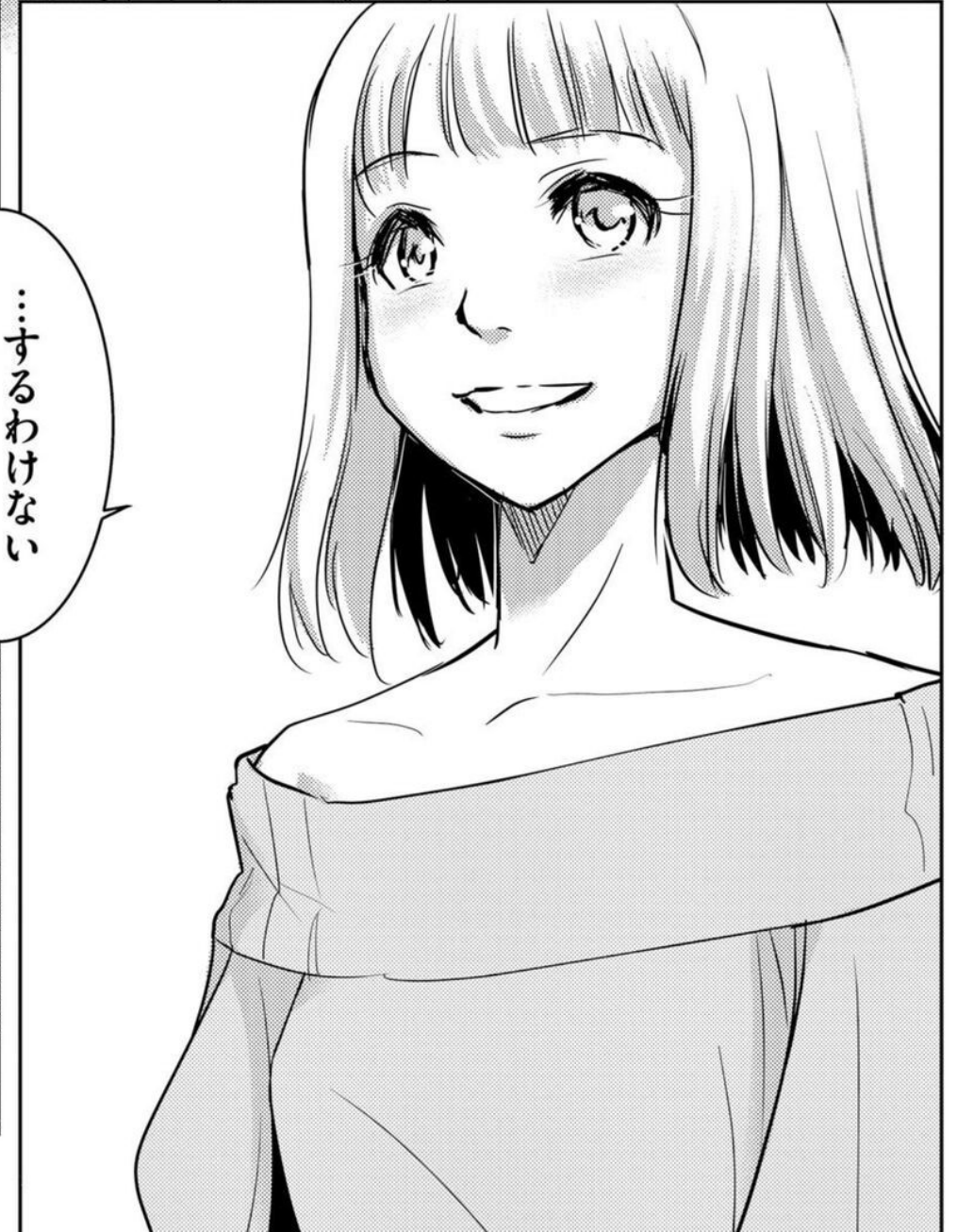


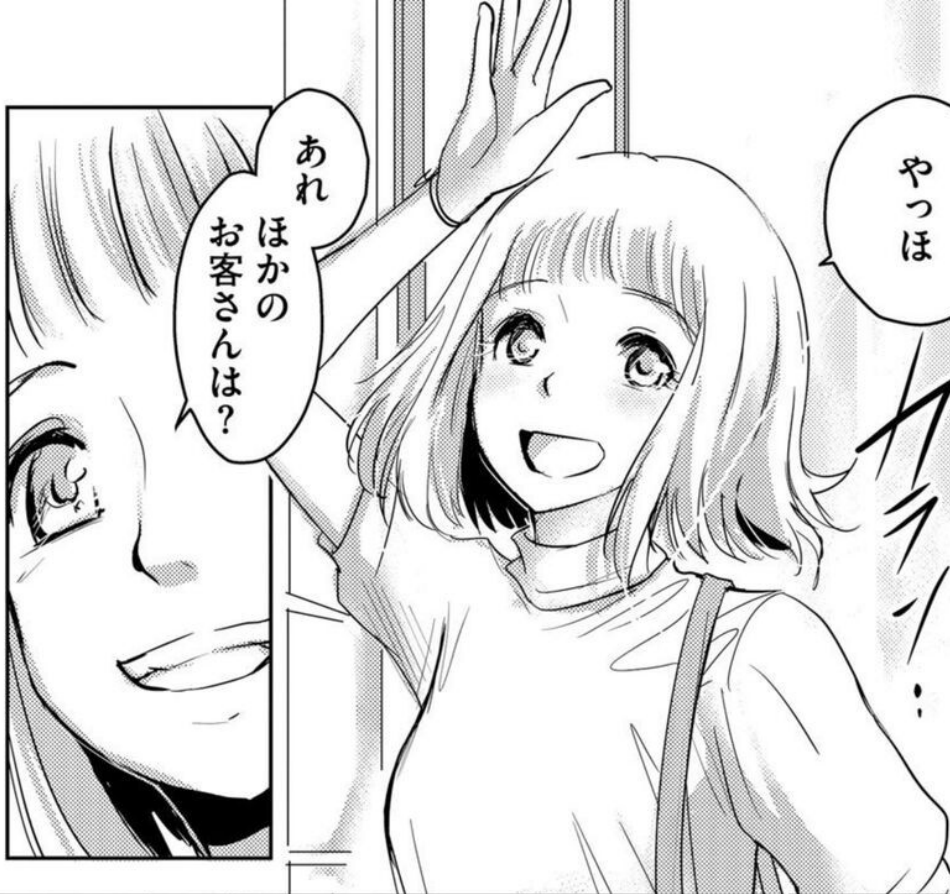
ツたくよオ

俺らを  
信用しねえから  
ああなるんだよ  
自業自得だ



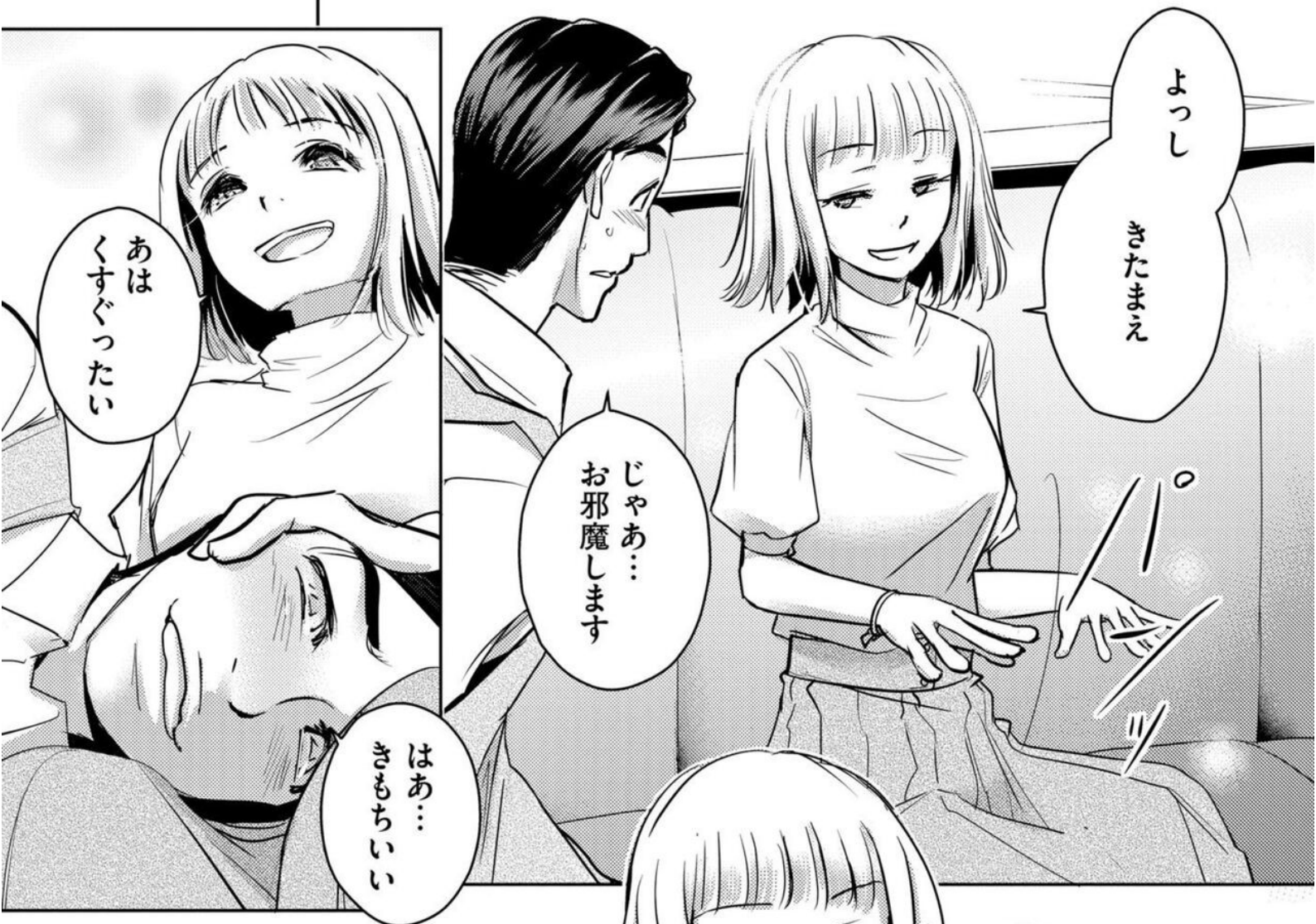
…するわけない  
じゃん

















よッ!

人のオンナと  
何してんだ



てめえさア



やめて!  
やめてよ  
エイジ!

ホントに私たち…  
なんでもないの!



そ…  
あ…何も  
そんな…

正直に  
いってみ?  
ナツミと  
どこまで  
やった?

してま

アギイ

聞こえねえよ!



じゃあなんで  
膝マクラなんか  
してんだ!



チッ

だっ  
誰かあッ!

キヤーツ!  
強盗ツ!?



胸くそ  
悪イ  
おまえら  
ふたりとも  
お天道様の下  
歩けなくなる  
くらいに  
顔潰してやろうか

ひい...



どけッ



ごめんね  
私のせいで…



ふゆたん  
ひどい…



なっひゃん  
だいひょうぶ？

うん…



だいひょうぶ  
だよ

僕は  
だいひょうぶ



あんな男とは  
別れなよ  
僕が  
ついてるよ

ふゆたん…

昨日の腫れ  
だいぶ引いたかな

んんっ



ヒッ

あれ以上  
顔を殴って  
こなかったのは  
ラッキーだったわ



あとは  
コンシーラーで  
隠せるか…



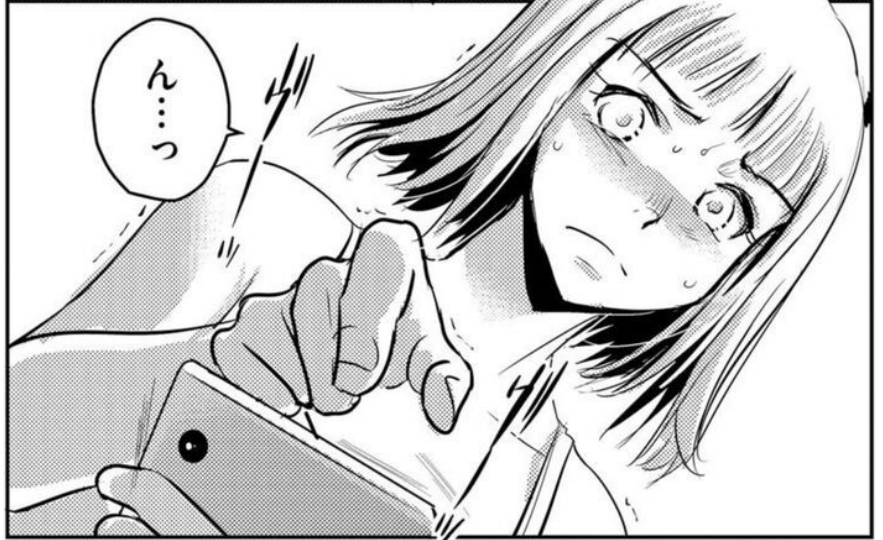
も…  
もしもし…?

もしもし  
じゃねえよ!



え…  
エイジ…?

びっくり  
したあ…



ん…っ

早く入ってこい  
鍵あるだろ？

ちよ：  
待って：  
なんの話？

ピンポン

ピンポン

おまえが『今からいく』  
ってメッセージ  
入れたんだろ  
ピンポン鳴らして  
ないで開けて  
入ってこいよ

え…  
私今  
自宅だよ…

じゃあ今ここで  
鳴らしてるのは  
誰なんだよ

はあ？

俺んちの前で  
こんなしつこく鳴らすの  
おまえくらいだろ

…！  
そんな

いい訳くらいなら  
きいてやるよ

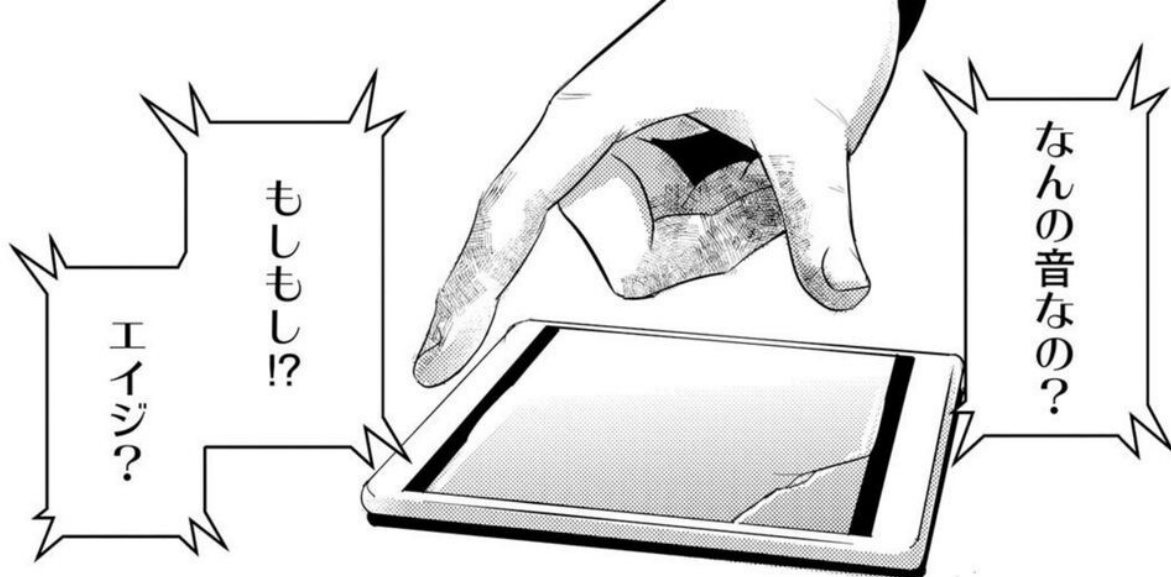
ほら  
中入れって—



テメエ……ツ……!?

て……





ど…  
どういう  
こと!?

ふゆたん?

簡単に  
死なな  
い  
んだね

人間ってさ


ホーム  
センターで

包丁と  
バット買  
って

顔を滅茶苦茶に  
潰したのに


まあ  
いっか…

次の道具  
試してみよ

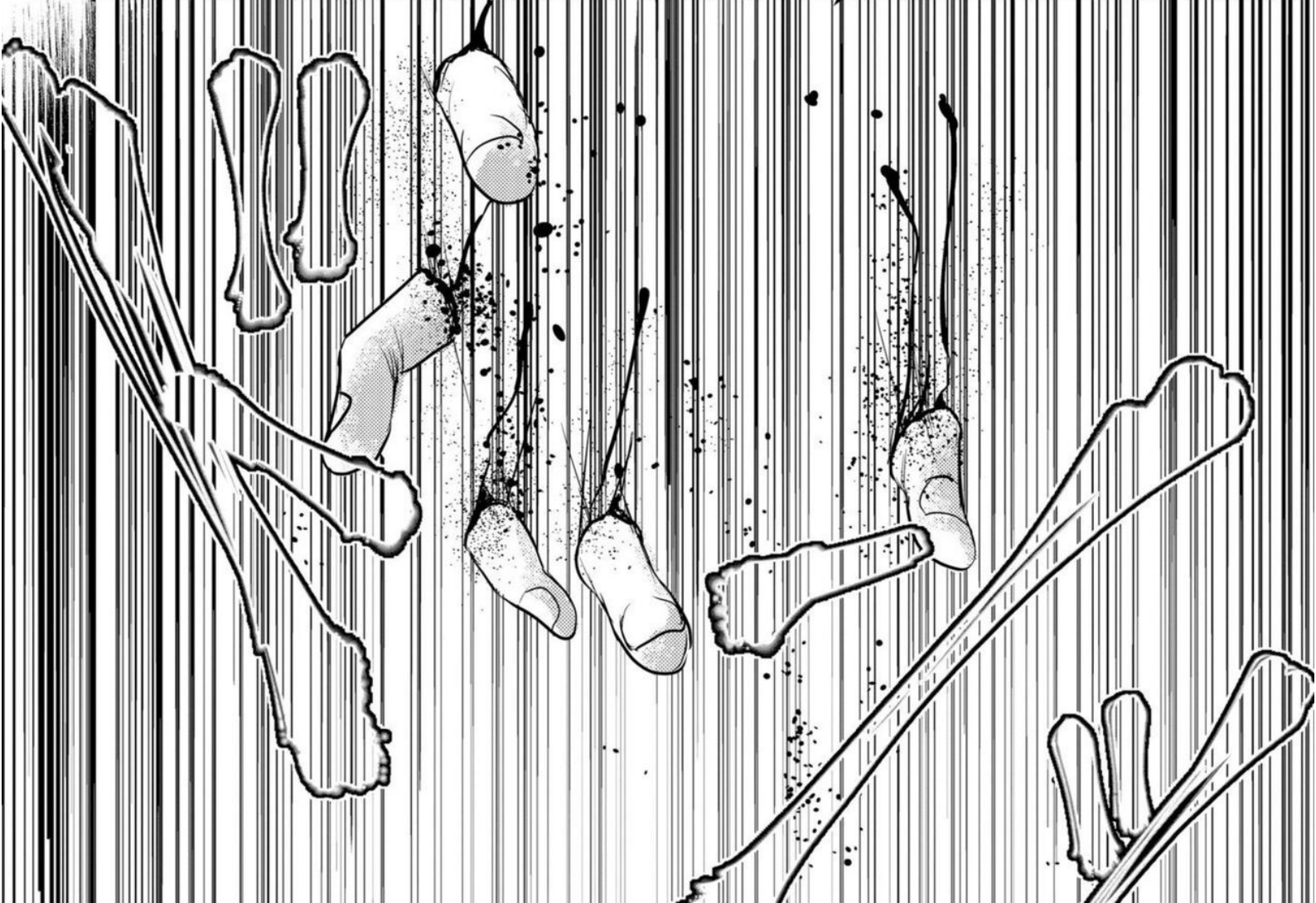


なっちゃんは  
きれいな顔だよ

その顔を  
殴ったこの手



な…何を  
いってるの…?





あちやー

手首を切ろうと  
思ったのに

間違っ指を  
切り落とし  
ちやった

今の音…!  
なんなの  
ふゆたん!



やめてよ!  
エイジに  
何もしないで  
ふゆたん!

なっちゃんを  
叩いた手!

まっ  
なくなつたから  
いいや

でもねえ

死んだ  
くらいじゃ  
済まされない



ふふっ

そろそろ  
出血多量で  
死ぬよ

この男の罪は  
重いんだ

**発行所 株式会社ぶんか社**

〒102-8405

東京都千代田区一番町29-6

[www.bunkasha.co.jp](http://www.bunkasha.co.jp)

※この漫画（作品）はフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。  
※本書を著作権法で定められた権利者の許諾なく ①個人の私的使用の範囲を越えて複製  
すること ②転載・上映・放送すること ③ネットワークおよびインターネット等で送信  
可能な状態にすること ④頒布・貸与・翻訳・翻案することは法律で禁止されています。